四條畷市議会議員（無所属）　一級建築士

作成：2015.03.17
市政報告04月号

長畑ひろのり News vol.090



(C)2013 Kohama Studio

９０号となりました今号は、前号に引き続き私が市議として活動してきた内容の一部から報告させて頂きます。

忍ケ丘砂線の歩道設置

平成２１年7月２３日、忍ケ丘砂線（畷生会病院東側）へ新たな横断歩道が設置されました。

岡山地区や中野地区の方から、私に再三要望のありました市道忍ケ丘砂線の横断歩道（Aの赤色で示した楕円形部分）ですが、簡単には設置できませんでした。

まず、警察の許可がすぐにおりませんでした。理由は畷生会とセブンイレブンの間に設置されている信号機（B）に近すぎると言うことでした。しかし、この場所（A）に接する北行きの道路は、忍ケ丘商店街やその先の一方通行の道路と一直線に繋がっており、横断歩道が無くても多くの方が道路を横断しているのがわかっています。私も、市民の安全を守るためには必要な横断歩道だと判断しました。

その後の経緯については省略しますが、警察の許可はおりました。しかし、それからでも忍ケ丘砂線の歩道を切り下げて車道と同じ高さにしたり、大木となっていたイチョウの木を一本抜かなければならない等、生活に影響のでる工事にかからなければならず、改めて地域の方の声も必要でした。

私が市民の皆様に要望を聞いてから、以上のような諸問題があり設置までに時間はかかりましたが、今では地域の方にとって無くてはならない横断歩道となっています。



四條畷市職員の職務改善

次に、本市職員の職務改善について報告をさせて頂きます。特に、私の一般質問において勤務状況が改善され、市民の皆様に影響のある“税金の無駄遣い”が解消された件から先に報告させて頂きます。

・時間外超過勤務手当について改善

本市職員は、仮に週休日にイベントや市民への説明等で朝の７時４５分から働いて１６時４５分に仕事が終わり、通常業務と同じ時間帯を働いたとしても、１時間超過勤務をしなければ振替休日が取れませんでした。これは通常業務の８時４５分から１７時４５分まで業務につかなければならない運用としていたのが理由です。



その結果、１６時４５分から１７時４５分の無駄な１時間の残業をしていたことになり、何十年にわたり“税金の無駄遣い”をしているのではと議会で指摘しました。

この点についてはすぐに改善されましたが、私の指摘がなければ、この無駄な状況は今も続いていたと思います。・・・・・・・(平成２１年３月議会にて)

・年次休暇の付与方法について改善

労働基準法３９条では“前年に全労働日の８割以上勤務すれば年の有休休暇を２０日与える”としていながら、本市職員の有休休暇は８割以上勤務しても１日休むだけで２０日から減らされていました。これは、法に抵触するのではと議会で指摘しました。

半年後に改善されましたが、自治体として法令遵守をしなければならない立場でありながら、今までの運用が不思議でなりません。・・・・・・(平成２５年６月議会にて)



約半年ごとに、毎月発行している“長畑ひろのり News”を送っています。
送付の必要な方は、送付先を FAX もしくは e-mail にてお知らせ下さい。

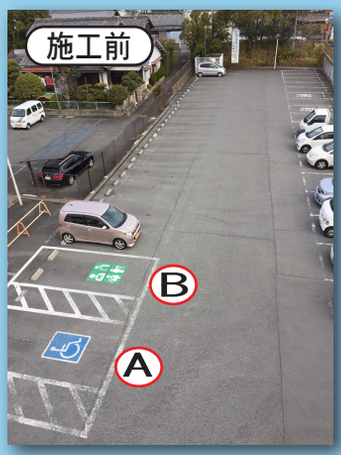
長畑ひろのり事務所　FAX 072-877-1280
e-mail　sky@nagahata.jp

公式ホームページ　http://nagahata.jp

mixi　twitter　facebook　ココログ

市役所駐車場の区画幅拡大

平成２７年２月２８日、市役所本館駐車場の区画線が駐車しやすいように改善されました。



市役所本館北側に隣接する駐車場の区画線が消えかけていたことから白線がひき直されました。しかし、消えかけていたのを単に重ね塗りしていた今までの工事内容ではなく、少しでも来庁者の方が駐車しやすいようにと、私の議会での提案（❶と❸）を含む下記に示した４点の内容を盛り込み工事は実施されました。・・（平成２６年３月議会にて）

❶ 一般駐車区画を２、３５ｍから２、５０ｍの幅に拡幅
❷ 軽自動車区画を２、３０ｍから２、１５ｍの幅に縮小
❸ 区画線をシングルラインからダブルラインに変更
❹ 上記の工事に伴い駐車台数が３６台から１台減少

普通自動車が大型化している現在、設計的に見ましても今までの区画幅は明らかに駐車スペースとしては狭すぎるのです。そのためだと思うのですが、駐車区画の広い“車いす使用者用駐車区画（A）”や、新たに設置した妊婦や障がい者の方が利用証をルームミラーに吊り下げて利用する“ゆずりあい駐車区画（B）”へ勝手に駐車される方を頻繁に見かけました。また、４～６月頃は駐車場も混雑し車があふれます。



そこで、私は議会において先の❶と❸の提案に次の内容もプラスしました。駐車台数を増やすため、市役所本館駐車場の東側に接する道路の勾配を利用して進入する、立体駐車場を設置する案です。

結果としまして、立体駐車場は見送られたために、残念ながら駐車台数が１台減り（❹）ました。しかし、車で来庁される多くの方と話をしますと、商業施設のように駐車しやすくなったと喜ばれています（ただし、市役所東別館北側にある駐車場の区画線は、利用するのが困難なほど消えかけていないため、同様の工事は見送られています）。

シリーズ
イオン工事進捗状況９



建物外壁パネルを貼る工事や、外回りの駐車場に面する道路工事が進んでいます。特に国道１７０号に接する進入路と退出路についてはほぼ完成し、退出路には信号機も設置されました。

また、平成２７年度予算において、イオンモールより市に入る予算の内訳（下の枠内）が明らかになりましたので報告させて頂きます。税収についてのみ簡単に説明をしますと、

・給水収益　１日５００t使用見込み。９月１日オープン（予定）より、期間は７ヶ月で計算結果、６７万円の収益
・下水道使用料　期間は給水と同じ。但し、寝屋川市と面積按分により使用料の５７.８％が本市結果、５１６万円の収益
・固定資産税　期間は１年間。本年度は土地のみ結果、約１，２００万円の収益

イオンモール敷地の市街化区域編入が遅れていることにより、土地に対する固定資産税の大幅な増収には繋がっていません。今後、市街化区域に編入となれば、固定資産税は年間約２億円の収益となります。しかし、市街化区域編入の時期が未定ですので、来年度は約１億５千万円（内、建物については約８，４００万円）の見込みです。また、法人市民税も来年度からとなります。

ただし、以上の税収が本市の歳入に反映されたとしましても、実状は違います。イオンモールによる歳入が大幅に増えることにより、国からの交付税が７５％も減らされるのです。結果としまして、イオンモールを誘致したことによる実質の増収は、約５千万（市街化区域に編入された場合には翌年度以降より約７千万）にしかならないのです。